

幸運な人だけがたどりつける、ふしぎな駄菓子屋。

店主・紅子がすすめる駄菓子は、どれもその人にぴったりのもの。でも食べ方や使い方を間違えると……。はたしてその駄菓子は幸運を呼ぶか？ はたまた不幸をまねくか……？

子どもから大人までを虜にする児童書「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」の世界を多彩な資料でご紹介する全国初の展覧会です。魅力あふれる銭天堂へどうぞご来店くださいませ。



〈16巻9月発売〉

作者：廣嶋玲子 ひろしまれいこ

神奈川県生まれ。『水妖の森』（岩崎書店）で第4回ジュニア冒険小説大賞、『狐霊の檻』（小峰書店）で第34回うつつのみやこども賞受賞。作品に『送り人の娘』『火鍛冶の娘』（角川書店）、『盗角妖伝』『ゆうれい猫ふくごさん』（岩崎書店）、『魂を追う者たち』（講談社）、『魔女犬ボンボン』シリーズ（角川書店）、『十年屋』シリーズ（静山社）、『鬼遊び』シリーズ（小峰書店）、『妖怪の子預かります』シリーズ（東京創元社）などがある。

絵：jyajya じゃじゃ

福岡県生まれ。モバイル事業を中心とした会社で、アプリ制作、コンテンツ制作、サイト運営に携わる。2011年にフリーデザイナーとして独立。現在は、イラスト制作などで、活躍の場を広げている。絵本作品に『2ひきのすてきなおくりもの』文／廣嶋玲子（教育画劇）がある。

●展示内容

あの「銭天堂」が文学館に出現！
楽しいフォトスポット
廣嶋先生語り下ろしインタビュー
jyajya先生の原画展示
人気駄菓子の立体造形などなど
見どころ満載！
自分で駄菓子を考える商品開発
コーナーもあるよ！



○クイズイベント

「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」の駄菓子博士になろう！

展示を観ながら楽しくクイズを解こう！
正解数に応じてステキなプレゼントがあります。

日時◇令和3（2021）年9月19日（日）、20日（月・敬老の日）
10月10日（日）、11月3日（水・文化の日）

各日とも午前10時～午後4時

場所◇高知県立文学館2F 展示室前ロビー

参加◇当日の観覧券が必要です。

申込◇不要 ※直接会場までお越しください。



○工作イベント くるり転じる、オリジナル万華鏡を作ろう！

「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」にちなんだ不思議な万華鏡を作ってみよう！

日時◇令和3（2021）年10月30日（土）、31日（日）
各日とも午後1時～午後4時

場所◇高知県立文学館1Fホール

参加◇当日の観覧券が必要です。

申込◇電話または文学館受付にて事前申し込み
（各回定員30名）



○展示解説

日時◇毎週土曜日 午後1時30分～
（20分程度）

当日の観覧券が必要です。
※直接会場までお越しください。

○朗読の会「ふしぎ文学館へようこそ」

「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」の物語や、不思議をテーマにした文学作品を当館カルチャーサポーターの朗読でお楽しみください。

日時◇令和3（2021）年10月16日（土）
午後2時～午後4時（開場午後1時30分～）

場所◇高知県立文学館1Fホール

参加◇無料

申込◇不要 ※直接会場までお越しください。

☆その他「まんさい」とのコラボや、小学校向けの団体プログラムなど予定しています。詳細はお気軽にお問い合わせください。



☆新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みにご協力をお願いします。
（マスクの着用・手指のアルコール消毒・適切な距離を保つての鑑賞・イベント時のホール入場前の検温など）

☆新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、展覧会及びイベントは内容変更または中止となる場合があります。

